

## 第65回大阪小児先進医療研究会セミナー

## 「気候変動の時代における子どもの環境保健

——気候変動と社会環境が小児疾患に及ぼす影響」



那波伸敏

Nobutoshi NAWA

所属・職名

東京科学大学（旧東京医科歯科大学）

国際保健医療事業開発学分野 教授

ウェルビーイング創成センター長

## 【講演内容】

私の研究は「プラネタリーヘルス」をテーマに、社会環境と気候変動が人間の健康に及ぼす影響を明らかにすることを目的としています。全国規模の入院データと気象記録を統合し、大規模な疫学研究を行ってきました。その成果の一例として、*Environmental Research* 誌に発表した研究では、高温曝露が川崎病のリスクを高めることを示しました。また、高温と糖尿病関連救急入院、腫重積症、アナフィラキシー（昆虫刺傷・花粉）との関連についても報告しています。

さらに日本国外では、大気汚染の影響が深刻なキルギス共和国において国際共同研究を進めています。JST-JICAのSATREPSプログラムの支援のもと、NASAの衛星画像・機械学習・流体力学シミュレーションを組み合わせ、全国規模で日毎の大気汚染レベルを推定する新しい手法を開発しています。あわせて、住民の行動変容を促すコミュニケーション戦略にも取り組んでいます。発表では、これらの研究成果や現在進行中の研究についてご紹介させていただきます。

2025年

12月19日 金 17:00～18:00

大阪大学医学部 CoMIT棟1階マルチメディアホール

《お問い合わせ》 大阪大学大学院医学系研究科 小児科学 担当: 宮村能子(miyamu@ped.med.osaka-u.ac.jp)  
大阪小児先進医療研究会事務局 事務局: 三井明香(s.mitsui@ped.med.osaka-u.ac.jp)

【主催】大阪小児先進医療研究会